

市の家計簿です



平成24年度決算が昨年の9月議会でも報告され、12月議会で承認されました。平成24年度決算についてお知らせします。

国・県から目的に対して補助されるお金。

自主財源		依存財源					
市税 24億2,992万円 15.5%	使用料・手数料等 14億876万円 9.0%	地方交付税 74億1,614万円 47.4%	地方譲与税等 4億5,606万円 2.9%	国庫支出金 15億2,467万円 9.7%	市債 9億 6,900万円 6.2%		
年収		親からの仕送り			借金		
災害復旧事業費 3億5,704万円 2.4%		維持補修費等 2億8,494万円 1.9%					
義務的経費		投資的経費	その他の経費				
人件費 31億939万円 20.7%	扶助費 22億5,690万円 15.0%	公債費 21億4,868万円 14.3%	普通建設事業費 14億3,589万円 9.6%	物件費 19億1,428万円 12.8%	補助費 11億8,938万円 7.9%	積立金 3億6,214万円 2.4%	繰出金 19億5,376万円 13.0%
議員報酬や職員の給与等	生活保護費 障害者支援費等	借金の返済	道路建設工事費等	消もう品費 光熱水費 通信費等	ゴミ・し尿処理組合等への補助金等		
食費	医療費	ローン返済	家増改築	光熱水費	自治会費	預貯金	

歳入 156億5,620万円
対前年度比
8億4,822万円減

家計に例えると

歳出 150億1,240万円
対前年度比
9億2,465万円減

一般会計総括

歳入総額は、156億5,620万円で、前年度に比べ8億4,822万円(5.1%)減少しました。これは、前年度繰越金の減少、本庁舎建設事業や臨時財政対策債などの市債が減少したことなどによるものです。臨時財政対策債は地方交付税の財源不足を補うために、地方公共団体が借り入れる地方債(借金)です。返済は、地方交付税で全額措置されます。

歳出総額は、150億1,240万円で、前年度に比べ9億2,465万円(5.8%)減少しました。これは、本庁舎建設事業や施設整備基金への積み立てが減少したことなどによるものです。

目的別普通会計歳出	議会費 1億7,071万円 1.1%	民生費 48億4,985万円 32.3%	農林水産業費 9億605万円 6.0%	土木費 8億3,123万円 5.5%	教育費 15億9,139万円 10.6%	公債費 21億4,868万円 14.3%
	前年度比12.9% ↓	前年度比6.4% ↑	前年度比4.5% ↓	前年度比30.7% ↓	前年度比25.2% ↑	前年度比7.7% ↑
総務費	23億796万円 15.4%	衛生費 9億7,303万円 6.5%	商工費 1億3,945万円 0.9%	消防費 6億4,635万円 4.3%	災害復旧費 3億5,704万円 2.5%	労働費※ 9,066万円 0.6%
	前年度比41.3% ↓	前年度比6.6% ↑	前年度比5.1% ↑	前年度比18.2% ↑	前年度比318.1% ↑	前年度比43.6% ↓

※労働費とは、緊急雇用創出臨時特例基金事業などの雇用対策費です。

市には、一般会計以外に特別会計が8会計、企業会計が2会計あります。

特別会計 …特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を明確にした会計です。

会計名	歳入	歳出	歳入の内一般会計等からの繰入金等
国民健康保険特別会計	37億5,939万円	37億5,344万円	2億2,717万円
後期高齢者医療特別会計	4億4,041万円	4億2,963万円	1億4,851万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	29億9,748万円	29億6,294万円	4億4,338万円
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,770万円	1,770万円	182万円
簡易水道事業特別会計	5億2,793万円	5億2,770万円	2億2,675万円
公共下水道事業特別会計	5億6,684万円	5億6,555万円	1億8,637万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	2億9,596万円	2億9,583万円	1億4,394万円
農業集落排水事業特別会計	2,610万円	2,609万円	2,121万円

企業会計 …民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。

会計名	総収益	総費用	純利益	一般会計等からの補助金等
水道事業会計	1億9,794万円	2億2,176万円	▲2,382万円※	5,379万円
工業用水道事業会計	1,253万円	1,253万円	0万円	1,214万円

※損失を▲で表示しています。

1 歳出純計 223億6,049万円

全会計の歳出総額は、238億2,557万円で、歳出総額から各会計重複額を除いた純計は223億6,049万円です。前年度と比べると7億2,226万円の減少となっています。

また、全会計の歳入総額は、244億9,848万円で、歳入総額から各会計重複額を除いた純計は230億3,340万円です。前年度と比べると7億3,777万円の減少となっています。

歳入歳出とも減少したのは、一般会計の予算規模が縮小されたことが主な要因です。

